

米国環境保護庁  
ワシントン, D.C. 20460

大気放射局

2018年7月31日

ENERGY STAR®コンピュータパートナーまたは他の関係者各位

米国環境保護庁(EPA)は ENERGY STAR コンピュータ基準を修正し、モバイルワークステーションの取扱いを改善し、基準バージョン 7.0 に関する関係者の質問に対処している。これらの修正は基準及び試験方法のバージョン 7.1 に反映した。現在バージョン 7.0 に適合している製品は、ENERGY STAR 適合を維持するために、適合を更新する必要はない。

EPA は、コンピュータ基準バージョン 7.0 を公表して以来重要な対話を行い、結果として適切な修正を提案する。バージョン 7.1 第 1 草案には以下の要素を組み込んでいる。

#### モバイルワークステーション

EPA はモバイルワークステーションの定義を再導入し、且つ基準バージョン 7.0 の策定過程における関係者からのコメントに従い、システムのメモリバンド幅に対する定義を導入した。更に EPA はモバイルワークステーションの定義を満たす製品に対する許容値を導入し、そのエネルギー消費量をより良く反映させた。

#### 代替低電力モード

バージョン 7.0 を公表以来、EPA は代替低電力モード (ALPM : alternative low power mode) についての質問を受けてきた。そこで、EPA は ALPM の新しい定義を導入し、代替低電力モードを含めて完全なネットワーク接続性の定義を更新し、且つ基準要件のセクションばかりでなく、表 3 : 電力管理要件にも ALPM に関する明確な記述を追加した。

#### 内部電源装置

関係者の質問に答えて、EPA は当該基準中の 230V 要件の記述を削除し、当該基準の国際市場における適合のセクションを更新し、全ての対象コンポーネントに関する記述を削除した。

#### 試験方法

試験方法を更新し、代替低電力モードの追加による変更、及び複数の一体型ディスプレイを有するユニットの試験を明確にした。

これらの修正についてコメントまたは懸案事項がある場合には、2018年8月14日までに [computers@energystar.gov](mailto:computers@energystar.gov) に提示すること。提示者から特段の要求が無い限り、コメントは全て ENERGY STAR ウェブサイトに掲載される。関係者の反対が無い限り、EPA は 2018年8月28日までにバージョン 7.1 を確定する予定であり、この時点で即座にモバイルワークステーションは当該基準に適合することになる。

当該基準についての質問または懸念事項に関しては、小職 [Fogle.Ryan@epa.gov](mailto:Fogle.Ryan@epa.gov) (202-343-9153) または John Clinger, ICF, [John.Clinger@icf.com](mailto:John.Clinger@icf.com) (215-967-9407) に連絡のこと。試験方法に関しては、米国エネルギー省の Jeremy Domm, [Jeremy.Domm@EE.Doe.Gov](mailto:Jeremy.Domm@EE.Doe.Gov) (202-586-9870) に連絡のこと。他のコンピュータ関連の質問に関しては、[computers@energystar.gov](mailto:computers@energystar.gov) に連絡のこと。

ENERGY STAR プログラムへの変わらぬ支援に感謝する。

Ryan Fogle

ENERGY STAR IT 及びデータセンター製品、EPA マネージャー

同封：

適合基準バージョン 7.1 草案

モバイルワークステーションデータ

ENERGY STAR コンピュータ試験方法